研修コード: 540

【集合】合同・中堅職員政策研究・実践マーケティング

● 研修のねらい

・マーケティングに必要な考え方やスキルを学び、業務への活用を目的として、これからの地域経営を担う自治体のリーダーとして必要な能力を総合的に習得する。

● 日程・開催場所

【第1回】

令和6年4月25日(木) オンライン(ガイダンス)

令和6年5月10日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年5月24日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年6月7日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年6月21日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年7月18日(木) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

【第2回】

令和6年7月19日(金) オンライン(ガイダンス)

令和6年8月8日(木) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年8月23日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年9月6日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年9月20日(金) 自治総合研修センター(朝日生命胡町ビル)

令和6年10月18日(金) 自治総合研修センター(光町庁舎)

● 予定人員

16人(県8人、市町8人)×2回 計32人 ※民間から1名参加予定(いずれかの回次)

● 対象者

(県) 概ね35歳までの職員

※受講生は局単位で推薦する。

(市町) 概ね40歳までの職員

※入庁10年目程度の職員

● 講師(予定)

≪広島県 CBO 山田 精二≫

修道高校、早稲田大学政治経済学部卒業後、キリンビール入社。酒類や飲料のマーケティングを担当し、数多くの商品開発等を手掛ける。

2020年広島県 CBO に就任。「国内外から選ばれる広島県」の実現に向けた取組の推進や、 県職員を対象としたマーケティング研修等を数多く実施。

● 標準プログラム

5日間 合計30.0時間

※受講開始前に、ガイダンス(1時間)をオンラインで実施する。

※受講終了後、事業の実現に係る伴走型支援を行う。

9::	12:00 13:00		16:30	
1日目	関 マーケティング基礎 【講義】 ・マーケティングについて学び、体感し、理解を深め基礎をつくる		マーケティング基礎【講義】	
2日目	グループ課題検討 ・行政課題をテーマに、各グループで討議の上、解決プランを磨き上げる。		グループ課題検討・発表 ・グループ課題について、各グループから発表。	
3日目	個人課題共有・討議 ・グループ内で各自の課題(担当業務の課題)の解決プランについて、意見交換を行う。		個人課題検討・討議 ・意見交換を踏まえ、発表に向けて必要な修正を行う。	
488	個人課題検討・討議(随時講師面談) ・グループ内で個人課題について、意見交換をを行う。 ・講師による個人面談・フィードバックを行う。		個人課題検討・討議(随時講師面談)	
5日目	研究発表 ・各自、個人課題について発表を行う。		研究発表・講評 ・各自、個人課題について発表を行う。 ・講師からの講評。	振り返り 閉講

※随時、グループ毎の自主研修・講師からのフィードバックを行う。

※ 受講開始前ガイダンス (13:30~14:30)

各自の業務を研究課題とするため、受講生及び職場の上司等を対象に、研修のねらいと支援について説明等を行う。(オンラインで1時間程度)

※ 伴走型支援

研修終了後、2回(1か月後に1回目、2か月後に2回目)程度、県の施策形成支援 チームよる事業コンサルティング※1との連携がある予定。市町の職員も希望すれば、 県のチームによるコンサルを受けることができる。

※1 事業コンサルティング

研修中に各自が設定した課題を、研修後に職場で実践できるようにするための、専門 家等による伴走型のコンサルティング。